

日時 平成19年 9月 9日(日) PM14:30~16:30

場所 於: 浜松まちづくりセンター 2F 第2研修室

式次第

1)開会宣言 事務局 田村譲二

2)定数確認 : 出席:(名) 委任状:(名) 合計: 名
正会員総数:80名

3)配布資料確認

4)議長選出 副理事長 原田昌彦

5)書記指名 事務局 清水典子
議事録署名人指名 水野 功 山口貴司

6)理事長挨拶 : 第6期を振り返って ----- 理事長 山口貴司

7)審議事項

第一号議案 : 平成18年度活動報告 ---事業報告書--- (山口)(原田)(水野)

第二号議案 : 平成18年度会計報告 ---損益計算書・利益処分案・監査報告---(瀧浪)(田村)

第三号議案 : 次年度(平成19年8月~平成20年7月)事業実施の方針 ----- (山口)

第四号議案 : 次年度事業計画ならびに予算について ----- (田村)

第五号議案 : その他 ---

8)質疑応答

9)承認可否

10)閉会の挨拶 : 第7期に向けて ----- 理事長 山口貴司



< サッレ村ではバルピーパル高等学校の建設が進んでいます >

第1号議案

第6期 2006.8.1~2007.7.31

事業報告

派遣事業	1) 第11次派遣団	2006年10月25日～29日原田副理事長、田村事務局 京都中ロータリークラブ会員6名参加、現地(山口理事長)
	2) 第12次派遣団	2006年12月28日～2007年1月2日 田中先生夫妻、山口祐子氏参加、現地(山口理事長)
	3) 第13次派遣団	2007年5月18日～26日 水野理事 田村事務局 河合宏氏(浜松RC) 現地(山口理事長)
産業振興支援	1) 現地 運営上 問題発生	昨年度は{うちわ}約3万本を生産し完売大成功をおさめたが 現地側NPO事業運営と会計管理に不明朗な点発覚
	2) 受入管理委託先 と工場移転	現地工場を移転し、管理はNGO-Save the WorldのShiva氏に委託 ----- 前管理者のLamichhane氏を罷免、道具を返却、余剰金32万Rs返却
	3) 2006年度	新デザイン3種類の生産が始まり、7月4日12000本が納入された
	4) 自立に向けて	季節性の高いうちわに加え、端境期の雇用継続をめざし竹・手すき紙 を材料とする、新商品開発と、職人の技能開発
教育支援事業	1) サル村と 合意書調印	第11次派遣にて原田副理事長サル村代表と合意書に調印 バルピーパル高等学校建設が始まった。
	2) 村の教師による 救急医療法修得	教師Ganga氏がカマンスで救急処置、初期治療の講習を受け、優秀な成 績にて資格を修得
	3) 第1期分建設 資金送金	第13次派遣団はサル村を視察。事業の順調な推移を確認し第1期目 の送金完了。別途山口理事長は村人と生徒のために医薬品を送った。
	4) 図書館プロジェクト	カラバン村、バラットポカリ村、チネダングダ村の10年制学校に600冊の 図書をそれぞれ寄贈(水野文庫) - 現地パートナー/ヘラロアカデミー

医療支援事業・病院問題	1) 医療キャンプの実施	10月28日 Dhampus村 650人 山口 原田 田村 12月30日 Luwang村 600人 田中夫妻 山口夫妻 5月20日 Birethanti村600人 水野 田村 山口 3月(Ghachok村 石坂、吉田、岡崎先生が参加)
	2) 現地における医療活動	ハートクリニック(Heralo)、ラムガット寺院 Nirmar-Pokari 村 シクルス村、サンジャ地区、ルパコート村、 Office など
	3) 病院問題	SWCに対して正式に提訴(日本から送った医療機器と資金の返還) それを受けSWCに専門委員会が設置され、調査のため3回にわたり BFP, ダルマ医師、ヘラロ、BFJ, HBFなどに面接した SWC主導のCommunity病院化について合意形成に失敗 政府が病院の医療機器と山口資金を没収するに至るか? HBFとBFPとの間で何らかの妥協案が成立する可能性は残る。
その他	1) バラットポカリ村の保育所	管理をBFPからヘラロアカデミーに替えることで改善著しい 2006年度分の送金 給食調理用ガスレンジを新調/資金援助(山口・水野氏より各2万円)
	2) 認定法人	本年3月に再認定受理
	3) 事務所移転	NPOブッダ基金の事務所を移転(新橋町 佐鳴台3-52-23へ)
	4) 告知活動	会報サティハル発行、ホームページ改新
	5) 他団体連携	次年度に浜松RCはバラットポカリ村に学校建設予定(山口氏が仲介)
	6) その他	うちわ在庫多量 販売協力の要請が必要

第2号議案

第6期 2006.8.1 ~ 2007.7.31

会計報告

貸借対照表, 2007年 7月31日現在

(単位:円)

1\$ = ¥121.9
¥83,530

万博協会向け
うちわ3,000本

資産の部	
【流動資産】	
現金・預金	1,022,981
現金	(169,177)
内外貨	(685ドル)
郵便貯金	(558,037)
静岡銀行1	(181,849)
静岡銀行2	(72,905)
静岡銀行3	(1,000)
浜松信用金庫	(40,013)
未収金	315,000
商品(7,950×105)	834,750
流動資産合計	2,172,731
【固定資産】	
【無形固定資産】	
電話加入権	21,105
固定資産合計	21,105
資産の部合計	2,193,836

負債の部	
【流動負債】	
負債の部合計	
	0
資本の部	
【剰余金(欠損金)】	
前期繰越正味財産	3,699,056
当期正味財産減少額	1,505,220
剰余金(欠損金)合計	
資本の部合計	
負債・資本合計	2,193,836

ブッダ基金

自 2006年 8月 1日 至 2007年 7月31日

(単位:円)

【経常収入の部】		
1. 正会員会費収入	618,000	
2. 商品売上収入	544,285	
3. 助成金収入	0	
4. 寄付金収入	3,396,558	収入合計
5. その他雑収入	398	4,559,241
【経常支出の部】		
【事業支出】		
1. 医療支援	929,355	医療キャンプ運営・薬代等
2. 教育支援	1,220,291	図書館PJ、サル村高校建設
3. 産業振興支援	694,400	現地への 工具・ダンボール送付
(収益事業分)	881,189	運賃 商品仕入
(棚卸資産減分)	125,000	棚卸資産減
4. 女性の自立支援	243,240	ガンダキベシ保育所
5. 海外派遣	1,684,208	11-13次派遣費用
【一般管理費】		支出合計
1. 共通	1,121,528	6,899,211
当期収支差額		2,339,970

海外派遣費の
1/4はうちわ
収益事業分
= 421,052

(棚卸資産増分 834,750を含めば 1,505,220)

第6期 ブッダ基金 収支計算書

特定非営利活動法人 ブッダ基金 収 支 計 算 書
 平成18年8月1日から平成19年7月31日まで

科 目	第5期決算実績	第6期予算額	第6期仮決算実績	対予算増減	備 考
収入の部					
(1) 正会員会費 12,000×60口	600,000	720,000	618,000	(102,000)	
賛助会員会費 6,000×50口	126,000	300,000	306,000	6,000	
団体賛助会員会費 30,000×5	150,000	150,000	90,000	(60,000)	
(2) 寄付一般	2,125,568	3,000,000	3,000,558	558	
(3)特別寄付 - 派遣団員よりキャンプ 派遣時寄付	0	1,000,000	0	(1,000,000)	
(4) 商品売上	2,842,685	3,000,000	544,285	(2,455,715)	315,000未収
事業外の収入	100,009	100,000	398	(99,602)	
当期収入合計 1	5,944,262	8,270,000	4,559,241	(3,710,759)	

特定非営利活動法人 ブッダ基金 収 支 計 算 書

平成18年8月1日から平成19年7月31日まで

支出の部					
(1) 一般管理支出の部					
給料・手当	736,750	800,000	621,247	178,753	事務局長給与
支払手数料 (外注費含む)	63,630	65,000	63,000	2,000	日野会計事務所
広告宣伝費	115,080	100,000	0	100,000	自前印刷
会議費	32,108	50,000	7,980	42,020	会合時の飲料等
旅費交通費	15,090	20,000	11,700	8,300	近郊出張・駐車
通信費	155,625	200,000	198,025	1,975	会員連絡郵便・電話
事務用消耗品費 7,500x12	29,568	30,000	67,192	(37,192)	プリンター・インク・紙・スタンプ
諸会費	24,000	18,000	12,000	6,000	浜松商工会議所
リース・レンタル 6,000x12	60,880	40,000	40,404	(404)	HPサーバー
印紙・税	7,700	10,000	71,000	(61,000)	事業税
雑費	2,860	10,000	28,980	(18,980)	引越し費用
一般管理支出の部合計	1,243,291	1,343,000	1,121,528	221,472	

特定非営利活動法人 ブッダ基金 収支計算書

平成18年8月1日から平成19年7月31日まで

一般管理支出の部合計	1,243,291	1,343,000	1,121,528	221,472	
(2) 事業支出の部				0	
商品仕入れ	1,420,912	1,500,000	881,189	618,811	うちわ仕入れ
海外派遣旅費交通費	438,550	1,200,000	1,684,208	15,792	ネパール航空運賃
海外派遣雑費	331,457	500,000	上に含む		現地滞在費
現地寄付	0	0	0	0	
医療特定支援	887,580	1,000,000	929,355	70,645	キャンプ薬代
教育特定支援	56,479	1,400,000	1,220,291	179,709	サッレ・図書館
産業特定支援	4,051,360	1,000,000	694,400	305,600	うちわpj
女性自立支援	212,740	200,000	243,240	(43,240)	保育所
事業支出の部合計	7,399,078	6,800,000	5,652,683	1,147,317	
当期(管理費+事業費) 支出合計	8,642,369	8,143,000	6,774,211	1,368,789	
当期収支差額	0	127,000	-2,214,970		
次期繰越収支額	3,699,056	3,826,056	2,193,836		

期末在庫 834,750
 棚卸時廃棄 -125000

(単位:円)

当期末処分利益

2,193,836

次期繰越利益

2,193,836

以上のとおり提出する。

平成19年 9月 9日

特定非営利活動法人 ブツダ基金
理事長

山口 貴 司

印

監査の結果、いずれも真実かつ公正であることを認める。

平成19年 9月 9日

監査役

日 野 藤 司

印

三 井 義 廣

印

第3号議案

第7期 2007.8.1～2008.7.31

事業方針

派遣事業	1) 派遣事業の継続	派遣事業は継続する。教育支援は現地NGOであるヘラロアカデミー、産業支援はSave the World, 医療支援はヒマラヤ・ブッダ基金のそれぞれに対し協力を求める。
	2) 各事業別の訪問頻度	医療支援活動としてキャンプを2～3回実施する うちわプロジェクト現地打ち合わせ(1～2回) サッレ村学校建設現地視察と進捗確認(1～2回)竣工式への参加 ボランティア派遣事業を具体化する(松本市、東京、浜松市など)
産業振興支援	1) 産業振興支援の継続	うちわプロジェクトの継続 ----- 現地での生産管理体制を確実にし、販路をネパールでも拡大する ----- フェアトレード 販売活動の強化
	2) 技術指導と品質向上	更なる技術指導を実施して、竹製品の品質向上に努める (技術指導員の派遣を考慮する) ----- 採算がとれる事業となれるノウハウを指導する
教育支援事業	1) 学校建設の完了を目指す	サッレ村の学校建設事業を進め、工事は今年度で完成させる。 保健室と図書室の併設に関しては事業予算の範囲で考慮する
	2) 村の教師による救急医療法修得	ヘラロアカデミーと協力して実施した図書館プロジェクトは、予算化が困難となっているので、別に寄付を募る必要がある。
	3) 他ロータリークラブ等側面支援	浜松ロータリークラブがバラットポカリ村に建設する学校(バンブーハウス)に関しては、ポカラRCとの仲介の労を執り遺漏無く完成するよう努力する。

医療支援事業	1) 病院問題	病院問題は年度内解決を目指す ヒマラヤ・ブッダ基金は診療所をポカラ郊外に建設する予定があり、協力を求められているが、技術協力だけにとどめる。 ブッダ病院問題が解決し、名を改めて地域病院となった場合は、進んで技術協力する。その際にはマスコミ等に知らせて、新たに募金活動を行う。
	2) 医療活動キャンプ	医療キャンプの予定地はノーダラ地区とシクルス村がある。シクルスはヘラロアカデミーが協力する。カトマンズの医師も参加する。
	3) その他	ヘラロアカデミーは心臓基金を設立するためKiran画伯の絵画展を企画している。具体化された際には展示販売に協力する。
その他	1) バラットホカ村の保育所	バラットポカリ村の保育所の継続支援する。
	2) 現地事務所	現地事務所をPension Tushita内に置いているが、情報漏洩が問題となりヘラロ、HBFより警戒するよう忠告を受けている。
	3) 活動資金の拡大	ブッダ基金への寄付金を増額する活動を推進する 補助金の申請。(トヨタ財団、日本財団、ファイザープログラム、外務省NGO支援無償協力、その他)
	4) 告知活動	ブッダ基金のホームページを更新するに際しての予算化措置、可能ならば英文のページを作成する。 ブッダ基金の加入者用パンフレットの作成

第4号議案

第7期 2007.8.1 ~ 2008.7.31

予算計画

特定非営利活動法人 ブッダ基金 収支予算書

平成19年8月1日から平成20年7月31日まで

資料4

科 目	第5期決算実績	第6期予算額	第6期決算実績	第7期予算
収入の部				
(1) 正会員会費 12,000×60口	600,000	720,000	618,000	720,000
賛助会員会費 6,000×50口	126,000	300,000	306,000	300,000
団体賛助会員会費 30,000×5	150,000	150,000	90,000	150,000
(2) 寄付一般	2,125,568	3,000,000	3,000,558	3,000,000
(3)特別寄付 - 派遣団員よりキャンプ 派遣時寄付	0	1,000,000	0	1,000,000
(4)商品売上	2,842,685	3,000,000	544,285	3,000,000
事業外の収入	100,009	100,000	398	100,000
当期収入合計 1	5,944,262	8,270,000	4,559,241	8,270,000

特定非営利活動法人 ブツダ基金 収 支 予 算 書

平成19年8月1日から平成20年7月31日まで

資料4

科 目	第5期決算実績	第6期予算額	第6期決算実績	第7期予算
支出の部				
(1) 一般管理支出の部				
給料・手当	736,750	800,000	621,247	800,000
支払手数料 (外注費含む)	63,630	65,000	63,000	65,000
広告宣伝費	115,080	100,000	0	100,000
会議費	32,108	50,000	7,980	50,000
旅費交通費	15,090	20,000	11,700	20,000
通信費	155,625	200,000	198,025	200,000
事務用消耗品費 7,500x12	29,568	30,000	67,192	30,000
諸会費	24,000	18,000	12,000	18,000
リース・レンタル 6,000x12	60,880	40,000	40,404	40,000
印紙・税	7,700	10,000	71,000	10,000
雑費	2,860	10,000	28,980	10,000
一般管理支出の部合計	1,243,291	1,343,000	1,121,528	1,343,000

第7期 ブッダ基金 収支予算書

特定非営利活動法人 ブッダ基金 収 支 予 算 書

平成19年8月1日から平成20年7月31日まで

資料4

科 目	第5期決算実績	第6期予算額	第6期決算実績	第7期予算
一般管理支出の部合計	1,243,291	1,343,000	1,121,528	1,343,000
(2) 事業支出の部				
商品仕入れ	1,420,912	1,500,000	881,189	1,500,000
海外派遣旅費交通費	438,550	1,200,000	1,684,208	1,200,000
海外派遣雑費	331,457	500,000	上に含む	500,000
現地寄付	0	0	0	
医療特定支援	887,580	1,000,000	929,355	1,000,000
教育特定支援	56,479	1,400,000	1,220,291	1,000,000
産業特定支援	4,051,360	1,000,000	694,400	1,000,000
女性自立支援	212,740	200,000	243,240	250,000
事業支出の部合計	7,399,078	6,800,000	5,652,683	6,450,000
当期(管理費+事業費) 支出合計	8,642,369	8,143,000	6,774,211	7,793,000
当期収支差額	0	127,000	-2,214,970	477,000
次期繰越収支額	3,699,056	3,826,056	2,193,836	2,670,836

期間 2006年8月1日 ~ 2007年7月31日

(単位:円)

費用の部		収益の部	
期首棚卸	125,000	売上	544,285
仕入れ	881,189		
期末棚卸	834,750		
棚卸資産減	125,000	収益の部合計	544,285
管理費(収益事業分)	771,437	当期利益(損失)	523,691
コスト			
サンプル送料	27,400		
いんさつポジ	102,060		
梱包材料	43,365		
ダンブラ輸送	177,560		
派遣費総額/4	421,052		
合計	771,437		
費用の部合計	1,067,976	収益・損失合計	1,067,976